

## 第 25 回男山やってみよう会議 みらい報

日時:平成 29 年 1 月 21 日(土) 13:00~15:00

場所:男山公民館大会議室

### ▽全体アナウンス

1. 3月11日(土)に男山やってみよう祭り(活動報告会)を実施予定。次回会議までに各チームで内容を検討。
2. 今回は2年間の活動を振り返るため、メンバーそれぞれからやってみよう会議に参加してみてもう良かったか、いつものチームの枠を超えて話し合ってもらおう。

### ▽アイスブレイク・グループ形成(13:10~13:30)



今回は円形でスタートし、全体のアナウンスを行います。



普段話すことのあまりない人と握手をしながらコミュニケーションを行い、  
ほどよく交流が進んだ段階でいつもと違う3人のグループを作ります。

## ▽即答フリップ式全員参加型意見交換（13：30～15：00）



質問に対し、手元のフリップにコメントを書き、それをグループで共有、想いを語っていきます。



いつもと違うメンバーでの話し合いですが、みなさん熱く語り合い、盛り上がっていました。

## ▽参加者の主なコメント ～やってみよう会議を振り返って～

- ・若い人も含めて、月に1回集まれる場があるのはいいですね。
- ・おじいちゃんや建築の学生から、普段聞けない話を聞けるのはこの場ならではの。
- ・（関西大学の）先輩から強制的に「参加しろ」と言われて参加しました。（笑）でも、活動している内に「こんな風になったらいいな」というのが芽生えてきた。きっかけって重要ですね。そういう意味では《8gチーム》の活動が重要かなと思うんですね。
- ・最初（この会議の趣旨を）聞いた時は、やりたい人がこんなにいると思わなかった。
- ・正直、やってみよう会議ってよくわからないものですが、周りの友達は意外と協力してくれるんだなと思いました。

- ・今年の（緑道de遊び隊の）活動は「地域の見えない価値を見えるようにする」というのがテーマでしたが、「見えた先には」地域の人が、日常の一部として緑道を「使ってもらえる場所」になって欲しいなと思っています。
- ・「防災」も堅苦しいイメージではなくて、「楽しくやりたいね」と話しています。今の活動をこのままずっと継続してやっていきたい。その中で活動に参加してくれる人も、もっと増えてくれば嬉しいと思っています。
- ・周りからは「ボランティアしてるの？」と聞かれます。20歳でこういうことに参加できて、良い人生経験になりました。
- ・もっと活動しているところを地元の人に見て欲しい。
- ・やってみよう会議を「継続する」ことがポイントかなと思います。報告とか、「やってきたこと」をただ見せるのではなくて、やっていることをリアルタイムでみて欲しい。
- ・やってみよう会議は、絶対に「自分でやらなければいけない」そこが重要だと思います。
- ・やってみよう会議は、自治会のような地縁型のコミュニティやサークル活動のようなテーマ型のコミュニティのどちらとも言えないような気がしています。1つ1つはサークルのようではあるけど、「場所」のことを考えているというのが新しいコミュニティだなと思っています。

以 上

**第26回 男山やってみよう会議**

**日時：2月18日（土）13：00～15：00**

**場所：男山公民館大会議室**

まだまだメンバー募集中ですので、  
ご興味のある方ぜひ次回のやってみよう会議に見学にいらしてください♪